

様式第4号（第12条関係）

事業者行動報告書

令和5年4月26日

（宛先）

滋賀県知事

提出者

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

神奈川県川崎市川崎区浜町2丁目12番16号

氏名（法人にあっては、名称および代表者の氏名）

岡田運輸株式会社

代表取締役社長 岡田直樹

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例（第21条第1項、第22条第2項において準用する同条例第21条第1項）の規定に基づき、事業者行動報告書を作成したので、提出します。

事業者の氏名 （法人にあっては、名称および代表者の氏名）	岡田運輸株式会社 代表取締役社長 岡田直樹
事業者の住所 （法人にあっては、主たる事務所の所在地）	神奈川県川崎市川崎区浜町2丁目12番16号

1 事業所の概要

事業所の名称	岡田運輸株式会社 守山営業所
事業所の所在地	滋賀県守山市古高町780-10
主たる事業	細分類番号 4 4 1 1 一般貨物自動車運送業（特別積合せ貨物運送業を除く）
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者 <input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者

2 計画期間および報告対象年度

計画期間	令和3年度～令和4年度
報告対象年度	令和4年度

3 計画の実施状況

計画の実施状況	別添のとおり
---------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

標準様式第2号

(第1面)

1 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況等

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の実施状況

	取組項目	取組の内容	取組の実施状況
1	運用改善対策	空調機のフィルター清掃	継続実施中
2	運用改善対策	冬季事務所内の温度管理	継続実施中
3	運用改善対策	空調室外機を「陰」にしてやる工夫	計画・検討中
4	設備導入対策	空調設備の更新	令和4年度に実施
5	設備導入対策	照明設備の更新(倉庫棟)	令和3年度に実施
6			
7			
8			

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況

	温室効果ガスの種類	取組の内容	取組の実施状況
1			
2			
3			

(3) 上記の取組に係る目標の進捗に対する自己評価

<p>【目標】 基準年度(令和2年度)と比較して、計画終了時(令和4年度)に以下目標数値の達成を目指す。 尚、令和3年度の報告は、途中経過報告とする。 ①電力使用量:基準年度から 39,000kWh削減 ②CO₂排出量:基準年度から 13.5t-CO₂削減</p> <p>※実績を目標と適切に対比させるため、計画期間中の温室効果ガス排出量の算定は、令和2年度(0.340kgCO₂/kWh 関西電力調整前)の係数に固定して計算する。</p> <p>【結果】 ①電力使用量:21,253kWh削減(令和2年度:96,091kwh→令和4年度:74,568kwh) ②CO₂排出量:7t-CO₂削減(令和2年度:32t-CO₂→令和4年度:25t-CO₂)</p> <p>【評価】 電力使用量及びCO₂排出量共に削減することができたが、目標達成とはならなかった。 これを機会に、今後も事業所の従業員一丸となって、省エネ対策に取り組んで行く。</p>
